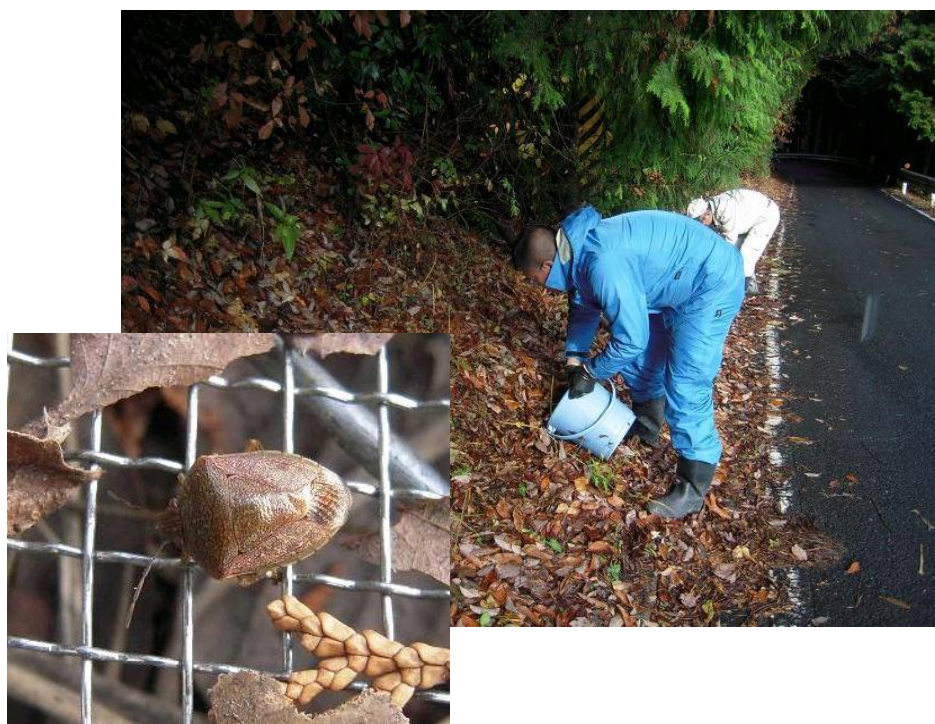


## 「果樹カメムシ類」越冬量調査のため落葉を採取

チャバネアオカメムシやアオクサカメムシなどの「果樹カメムシ類」はナシやカキなどの果実を吸汁加害する重要害虫です。針葉樹に隣接した落葉広葉樹の落ち葉が多く、日当たりが良く気温が上がりやすい斜面などで越冬します。

「果樹カメムシ類」の越冬量を把握するため、府内20か所の越冬に適した地点から落ち葉を採取しました。採取した落ち葉の中に潜む「果樹カメムシ類」の個体数を1月から2月にかけて調査し、今後の果樹カメムシ類の発生量を予測する資料として活用します。



府内各地の落葉を採取 左下：越冬するチャバネアオカメムシ